

会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市国民健康保険運営協議会		
事務局 (担当課)		保険企画課 電話042-707-7023(直通)		
開催日時		令和6年2月7日(水) 14時30分～15時30分		
開催場所		けやき会館 2階 職員研修所 大研修室		
出席者	委員	10人(別紙のとおり)		
	その他	0人(別紙のとおり)		
	事務局	14人(生活福祉部長、他13人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 諮問事項 相模原市国民健康保険データヘルス計画(第3期)・特定健康診査等実施計画(第4期)(案)について</p> <p>(2) 報告事項 相模原市国民健康保険事業運営方針の評価について</p> <p>(3) その他</p> <p>3 閉会</p>		

議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

会議に先立ち、生活福祉部長から会長へ、市長からの諮問書が手渡された。

1 開会

会長より、定刻において出席委員数は10名で、定足数である過半数を充足し、本協議会が成立する旨報告がなされた。

2 議題

(1) 諮問事項

相模原市国民健康保険データヘルス計画(第3期)・特定健康診査等実施計画(第4期)(案)について

事務局から、資料1に基づき、第2回運営協議会で示された素案から変更点を中心に説明がされた。

【質疑・意見等】

(高澤会長) 67頁のジェネリック医薬品の使用促進についての目標値についてだが、前回の目標値から上昇して設定されている。変更の経過や達成見込は。

(事務局) 県の運営方針案では、目標値81%としており、本市は既に80%を超えている。81%が近々に達成しうる市町村は令和3年度実績から3%以上の目標値設定とされているところである。本市はこれまでの実績から、県の運営方針に基づき、3%向上の目標値とした。一方で、専門家会議では、ジェネリック医薬品の供給状況が不安定であるとの指摘もあり、状況は承知しているところである。

(佐藤委員) ジェネリック医薬品の使用促進についてであるが、目標値を上げて設定することで、数字達成のための目標、となり数字が独り歩きしてしまうことが怖い。ジェネリック医薬品のメリット等、使用するに当たっての周知方法等を工夫してほしい。

(原田委員) 処方する医師の立場としては、処方箋には一般薬の名前を記入している。この処方箋を患者さんが薬局にもっていき、先発医薬品かジェネリック医薬品かを選ぶことになっている。先発医薬品もジェネリック医薬品も薬効は変わらないとされているが、添加物が違う場合がある。添加物によって副作用などがあり、メリットデメリットを周知しつつジェネリック医薬品の使用促進を図ってもらいたい。

(事務局) 御意見を承った。

(大貫委員) 58頁に目標として「2生活習慣病の予防、生活習慣病重症化予防」

とあるが、予防事業の一環として、例えば地域包括支援センターとの連携はされているのか。地域包括支援センターでは、ウォーキング事業等に積極的に取り組んでおり、生活習慣病の予防に有益と考える。

(事務局) 介護予防事業との連携について会議体としては発足しており、現在は一体的実施事業を検討中である。

諮問事項について適当であるとし、答申書の作成は会長・副会長に一任された。

(2) 報告事項

相模原市国民健康保険事業運営方針の評価について

事務局から、資料2に基づき、取組の進捗状況や令和6年度以降の県運営方針への対応等の説明がされた。

【質疑・意見等】

(原田委員) 6頁(2)診療報酬明細書点検における財政効果率で令和11年度までの目標値は上昇する設定となっている。これはレセプト審査を厳しくし、返戻を多くするということか。現状としては社会保険では返戻のないレセプトも国保だと返戻されてしまい、共通の指標を設けてほしいと思っている。

(事務局) 一次点検を国保連で実施しており、二次点検を市独自で行っている。点検内容を厳しくする、ということではなく内容に間違いがあった場合に是正する、といった意味合いである。

(3) その他

(大貫委員) 事前資料の送付を、電子メールで送信することはできないか。紙資源の削減になると思う。

(事務局) データ送付させていただければ紙資源の削減となるのでありがたいが、御自宅のパソコン環境等もあると思うので、会議開催の日程調整をする際に各委員にメールか郵送かの希望を伺わせてほしい。

(篠塚委員) データ送信していただくことは良いと思う。

資料の送付について、会議開催の日程調整の際に事務局から送付方法の確認をすることとなった。

(原田委員) Web会議の開催は可能か。より参加しやすくなると思う。

(事務局) ハード面の可能性や通信障害があった場合の対応等を確認したい。

Web会議開催について、事務局で手段等の確認することとなった。

3 閉会

最後に会議録の作成については、会長及び副会長に一任された。

以 上

相模原市国民健康保険運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	江成 昭満		公募委員	出席
2	川久保 君江		公募委員	出席
3	木津 拳太		公募委員	出席
4	丸子 憲寿		公募委員	出席
5	梅澤 慎一	一般財団法人相模原市医師会	保険医等代表	欠席
6	原田 克也	一般財団法人相模原市医師会	保険医等代表	出席
7	庄井 和人	公益社団法人相模原市歯科医師会	保険医等代表	欠席
8	佐藤 克哉	公益社団法人相模原市薬剤師会	保険医等代表	出席
9	高澤 厚子	相模原商工会議所	公益代表	出席
10	中牟田 好江	特定非営利活動法人 男女共同参画さがみはら	公益代表	出席
11	篠塚 実希子	相模原市自治会連合会	公益代表	出席
12	大貫 君夫	社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会	公益代表	出席